ドバイ日本人学校
学校だより
第４号

熱　砂

令和５年７月14日
発　行
校長　加藤　達子

「一隅を守り，千里を照らす」 自分に出来ることをひたむきに

「**照千一隅**（一隅を守り千里を照らす）」
比叡山延暦寺を建て天台宗の開祖となった最澄の言葉の一つで，私の好きな言葉です。「一隅を守り千里を照らす」:「今自分がいるところ（一隅）で出来ることを行う（守る）ことが，社会を照らす（千里を照らす）ことにつながる」という意味です。
なかなか物事が思ったように動かない時や，何かに失敗してしまった時など，「どうせ自分にできることなんか・・」と否定的な見方をしたくなることもあります。
でも，この言葉の本質は『社会は私の足下からつながって広がっている』と気づかせてくれるところにあると思います。社会貢献・大義を成すなどという大袈裟なことでなくても，今自分ができることをすると，自分につながる誰か・何かのためになっている・・そう思いながら日々仕事をしています。この言葉は，まず，間違いなく自分自身のためになります。

夏休みがもうすぐ始まります。普段できないことに取り組んだり，家族で楽しい思い出を作ったりする絶好の期間である一方で，G9 の生徒の皆さんにとっては入学試験に向けての大切な時期です。「自分にはしなければならないことがある。今は自分に出来ることをひたむきに行う時期である」そう考えて，努力を積み上げることが後々自分自身を照らし，千里を照らすことにつながっていくでしょう。
長い夏休みです。どうぞ皆様，事故や怪我などなく，元気で過ごされますように。

◆2 学期始業式：8 月 23 日（水）
※休業期間も学校は開いています。平日 8:30～16:00　その日の担当の先生がおります。

水泳記録会，無事終わりました

6 月 23 日（金），5 回目の水泳学習で記録会を行いました。これまで練習してきた成果を発揮する機会です。G1 から G9 まで前回の自分の記録（泳げる距離や泳ぎ方，タイムなど）を少しでも更新しようと頑張りました。プール脇から自然と「頑張れ～！！」という大きな声援も起こり，その声に応えるように力いっぱい泳ぐ姿があちらこちらで見られました。